



男女共同参画推進委員会

第119回

男女共同参画標語コンクールを実施しました

安中市と安中市男女共同参画推進委員会主催による、第2回男女共同参画標語コンクールが開催されました。小学生の部93点、中学生の部11点、一般の部40点、合計144点の作品が寄せられました。たくさんのご応募ありがとうございました。

審査の結果、次とおり入選作品が決定し、表彰式では受賞者の皆さんに賞状と副賞が授与されました。受賞された皆さん、おめでとうございます。表彰式の様子は、市ホームページからもご覧になれます。表彰式の様子は、今後の男女共同参画の啓発活動などに幅広く活用します。



▲第2回男女共同参画標語コンクール受賞者



◀ 標語コンクールの結果や表彰式の様子はこちらからからもご覧になれます

【男女共同参画標語コンクールの目的】

誰もが個性や能力に応じて、あらゆる分野で責任を持ちながら活躍できる男女共同参画社会への意識をより高めることを目的として、市民の皆さんから標語を募集しました。

小学生の部

【最優秀賞】『男だから 女だからと 決めつけない みんなが 輝く 安中市』

雄谷 優花(安中小学校4年)

【優秀賞】

『男女共に認め合おう 1人ひとりの個性や能力』

板垣 明香里(安中小学校6年)

『男らしい?女らしい? 古い習慣取り払おう』

坂田 綾女(安中小学校6年)

『性別 年齢 関係なく みんなでつくる 安中市』

滝沢 文菜(安中小学校6年)

『助け合おう 性別こえた 明るいまちへ』

中村 真菜(安中小学校6年)

『まだまだのしごとじゃないよ ばばもいっしょにやるんだよ』

小日向 朔太朗(原市小学校2年)

中学生の部

【最優秀賞】『「女」も「男」も関係ない 尊重し 作ろう 住みやすい安中』

大石 由那(第一中学校2年)

【優秀賞】

『性別にとらわれない よりよいまちの第一歩』

雄谷 夏帆(第一中学校2年)

『「夫は仕事、妻は家事」? 別に逆でもいいんじゃない?』

今村 友紀(松井田東中学校1年)

『男も女も ONE TEAM』

廣上 翔大(第二中学校2年)

一般の部

【最優秀賞】『思いやろう 男女の違い 生かし合い』

有阪 芽萌里

【優秀賞】

『女でも男でも 協働する街 安中市』

片岡 凌

『見直そう 女だから 男だから とらわれずに作る 私達の未来』

上原 航希

『男女の型には はまらないで しなやかに共同参画』

伊藤 利彦

『みんなの 価値観を大切に し だれもが 生き生きと過ごせる社会に』

有阪 貴美子

問合せ▶困市民生活課市民協働係 (☎内線1139)